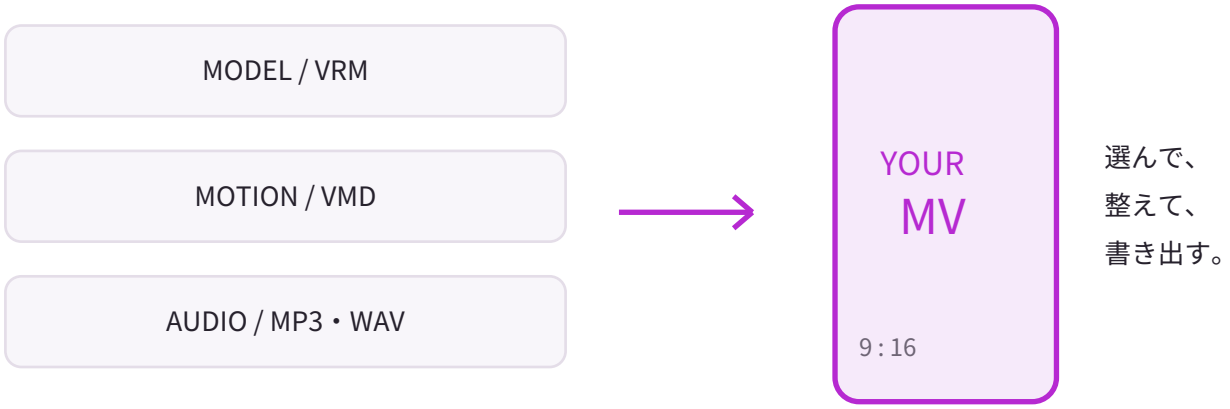
ShortMVStudio

SHORTMVSTUDIO / USER GUIDE

使い方ガイド

最初の一本から、保存・再編集まで。

β版 / 2026年11月5日



このガイドで作る動画
Windows 10 / 11 x64向け。1人のモデルで、最大60秒の縦型MVを作ります。書き出しは9:16・1080×1920・30fpsのMP4です。

知りたい操作へ

まず一本を完成させる 2
画面の見方 3
起動・登録・ログイン 4
モデル・モーション 5
音源・動画の長さ 6
ステージ・色・光 7
カメラ・プレビュー 8
表情・口 9
腕・手・髪の補正 10
作品の保存・再編集 11
MP4の書き出し 12
利用枠・契約・更新 13
困ったとき・報告窓口 14

画面の配置図は操作場所を示す図解です。実際のウィンドウ幅やモデルによって、表示が異なる場合があります。

QUICK START

まず、一本を完成させる

起動・ログイン後は、上から順に進めます。はじめての起動は4ページへ。

01 新しい作品を作る
左上の「新規作成」を押します。保存した作品の続きを編集するときは「ファイルを開く」です。

02 VRMを読み込む
上部の「素材」→「モデルを選ぶ」で、使用するVRMファイルを選びます。

03 VMDを読み込む
「モーションを選ぶ」でVMDを選択。今期初めて使うVMDは、確認画面で利用枠への登録を行います。

04 音源と尺を決める
「音源を選ぶ」でMP3 / WAVを選び、「音源・尺」で使用区間を決めて「使用区間を適用」。音源なしでも制作できます。

05 ステージと見せ方を決める
「ステージ」→「このステージを使う」。「カメラ」→「おまかせカメラを作成」。色味やぼかしはあとから調整できます。

06 再生して確認する
「再生」で動き・画角・音の位置を確認。気になる箇所を調整し、もう一度プレビューします。

07 作品を保存して、MP4を書き出す
「保存」で編集用の作品データを残します。「書き出す」でMP4の保存先を選び、完了後に保存した動画を開きます。

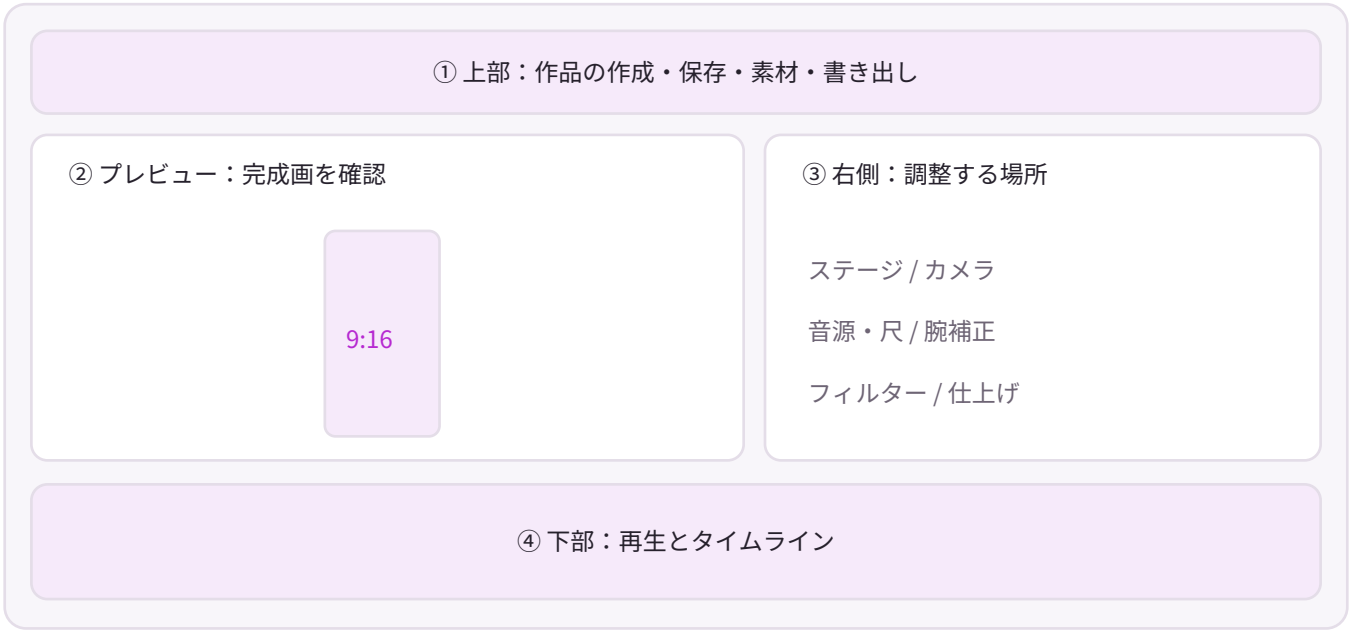
> 音源は、ファイルを選ぶだけでは適用されません
> 音源を選んだら、使用する区間を決めて「使用区間を適用」を押してください。未適用の音源選択が残ると、書き出しへ進めません。

右上の「操作ガイド」で、ソフト内の案内を開始できます。ソフト内ガイドは音源付きの動画を作る流れです。

WORKSPACE

画面の、どこを使う？

上部で作品を管理し、右側で調整。下部で再生と時間を扱います。



操作場所の図解（画面写真ではありません）

場所	主にすること
上部の操作列	新規作成／ファイルを開く／保存／別名で保存／素材／元に戻す／やり直す／書き出す
右上	アカウントを開く、ソフト内の操作ガイドを開始する
プレビュー	9:16の完成画を確認。「拡大」で大きく表示する
右側の設定欄	ステージ／カメラ／音源・尺／腕補正／フィルター／仕上げを切り替える
下部の時間操作	再生・一時停止・先頭へ移動。カメラと表情の区間を選び、タイミングを編集する

操作を戻したいとき
上部の「元に戻す」で直前の編集を戻し、「やり直す」で戻した編集をやり直せます。作品全体を分岐して残すときは「別名で保存」を使います。

01 / GET READY

起動・登録・ログイン

ZIPはすべて展開してから起動します。Webとソフトでは、それぞれ初回ログインを行います。

01 配布ZIPを、ひとつのフォルダーへ展開
ZIPを右クリックし、「すべて展開」を選びます。ZIPの中から直接起動せず、展開先のフォルダーを開いてください。

02 ShortMVStudio.exeを起動
exeと同じ場所にあるデータフォルダーや関連ファイルは、まとめて保持します。exeだけを別の場所へ移動しないでください。

03 未登録なら、Webでアカウントを作成
公式サイトの登録画面で規約・Privacyを確認し、登録メールの案内に沿ってメールアドレスを確認します。登録時と同じブラウザーで確認リンクを開いてください。

04 ソフト右上の「アカウント」からログイン
登録したメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」。プラン・残枠・期間を確認し、「閉じる」で制作画面へ戻ります。

パスワードを忘れたとき

「パスワード再設定」からメールを受け取り、同じブラウザーで最新のリンクを開いて変更します。変更後はソフトでもログインし直してください。確認リンクが使えず、すでにメール確認が済んでいる場合は、通常のログインから進められます。

> ログイン情報の扱い
> Webでは、画面移動や再読み込み後もログインを維持します。別ブラウザー・別プロファイル・Windowsアプリの初回ログインはそれぞれ別です。

登録・アカウント
https://shortmvstudio.com/account/

最新版・起動方法
https://shortmvstudio.com/download/

02 / MATERIALS

モデル・モーションを読み込む

VRMが見た目、VMDが動きです。編集する作品を開いてから、素材を選びます。

素材	対応形式・役割
モデル	VRM 0.x / VRM 1.0。動画に登場させる1人のモデル
モーション	VMD。モデルに適用する動き・対応する表情
音源（任意）	MP3 / WAV。動画に合わせる楽曲や音声

読み込みの順番

01 「素材」→「モデルを選ぶ」
VRMを選び、読み込みが終わってから次へ進みます。

02 「モーションを選ぶ」
VMDを選びます。今期未登録なら、表示された残枠と登録するファイルを確認して進めます。

03 再生してモデルと動きを確認
モデルの向きや腕・手の動きを確認します。気になる箇所は10ページの補正も参照してください。

> VMD Creditは、動画の本数ではありません
> 同じアカウント・同じ利用期間で登録済みのVMDは、再編集や再出力をしても追加の枠を使いません。ファイル内容を変えたVMDや、新しい利用期間での初回登録は、新たな1枠として扱われます。

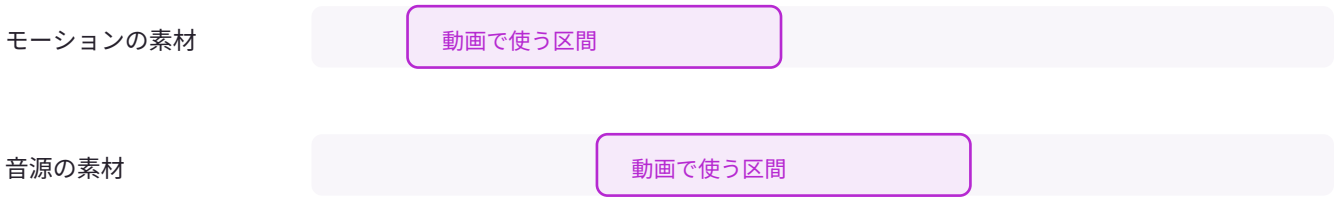
素材ファイルの置き場所

作品は素材の保存場所を参照します。作業に使うVRM・VMD・音源は、あとから見つけられる場所へまとめて保管してください。素材を移動したあとの再指定は11ページへ。

素材の利用・改変・公開・収益化・クレジット表記は、それぞれの配布元の条件に従ってください。

音源と、動画の長さを決める

「動画で使う長さ」と「素材のどこから使うか」を分けて設定します。



開始位置は別々。使う長さは、完成する動画の長さに合わせます。

動画の長さ・モーションの使用位置

右側の「音源・尺」で「動画の長さ（秒）」と「モーションの使用開始（秒）」を設定し、「動画の長さ・位置を適用」を押します。動画は最大60秒。モーションの途中から使いたいときは、使用開始をずらします。

音源を選び、使用区間を適用する

01 「素材」→「音源を選ぶ」
MP3 / WAVを選択します。続いて「音源・尺」で区間を設定します。

02 使用開始を調整し、試聴する
選択枠を左右に動かすか、使用開始の秒数を入力します。「試聴を再開」「試聴を停止」で、使う音を確かめます。

03 「使用区間を適用」を押す
音源の選択が作品へ反映されます。変えたい場合は「使用区間を変更」から設定し直します。読み込みをやめる場合は「読み込みを取消」です。

> 短い音源・細かな位置合わせ
> 「細かく調整」でモーション／音源の区間を大きく表示できます。範囲の中央は位置、左右の端は長さを調整する操作です。範囲が素材の長さを超えるときは、表示されたエラーに沿って尺や開始位置を合わせ、適用してください。

04 / STAGE & LOOK

背景・色・光を整える

同じモーションでも、ステージと色味を変えると別の作品に仕上がります。

01 「ステージ」で背景を選ぶ
一覧をスクロールし、使いたい背景の「このステージを使う」を押します。

02 「フィルター」で色味を選ぶ
ピンク・ウォーム・クールから選び、「色味の強さ」を調整します。ステージを選んでから変更してください。

03 光のにじみを調整する
「光のにじみ（Bloom）」の強さを調整します。0%でオフです。明るい部分やモデルの顔が見やすいか、再生しながら確かめます。

「仕上げ」の背景ぼかし

設定	見え方
通常	顔にピントを合わせます。モデルの奥行きによって、手足や髪にもぼけがかかります。
背景のみ	髪・衣装・手足を含め、モデル全体をくっきり保ちます。
なし・弱い・強い	ぼかしの強さです。ぼかしたくないときは「なし」を選びます。

モデルのふちに光を添える

「輪郭の光（Rim）」は「ステージ設定」「オン」「オフ」で切り替えます。「ステージ設定」はステージ側の有効・無効に従います。強さは0%で光なし、100%でステージ標準。オフの間は強さを変えても光りません。

> 調整後は、動いている画を確認
> 見た目を整えたら「再生」、必要なら「拡大」で確認します。背景や色味の変更、同じVMDでの出力し直しだけでは、同じ期間内のVMD枠を追加消費しません。

カメラと切り替えを調整する

最初はおまかせで作り、気になる区間だけをタイムラインで整えます。

01 「カメラ」→「おまかせカメラを作成」
モーションに合わせたカメラの切り替えを作成します。まずは再生して、全体の流れを確認します。

02 「タイムラインで調整」で区間を選ぶ
カメラの区間をクリックして選択します。端をドラッグして長さを調整し、詳細欄で切り替え時刻や構図を変更できます。

03 必要な位置へカメラを追加
一時停止し、再生位置を合わせて「＋ カメラを追加」。使用できない構図は薄く表示されます。

04 切り替わり方を選ぶ
選択したカメラの詳細で「すぐ切り替え」「なめらか」を選びます。「細かく調整」では距離・カメラ高さ・注視高さも調整できます。

確認に使う操作

操作	使い方
再生・一時停止	画角・動き・音を確認します。編集するときはいったん止めると操作しやすくなります。
先頭へ	再生位置を先頭へ戻し、最初から確認します。
全体・＋・−	時間軸の見える範囲を調整します。
拡大／Esc	大きな9:16プレビューで確認し、Escまたは「編集に戻る」で制作画面へ戻ります。

> カメラ区間がないところ
> タイムラインの空白区間は全身固定の表示です。モデルが見切れる箇所は、該当区間の構図や距離を調整して確認してください。

06 / EXPRESSION

表情と口を編集する

まず入力元を選び、変えたい区間へ表情や口のレイヤーを追加します。

表情の入力元を選ぶ

下部の「カメラ・表情」→「表情の入力元」を開きます。「VMDの表情を使う」ではVMDのモーフを再生します。自分で調整するときは「表情を自動生成・編集」へ切り替えてください。VMD側の再生中は、保存済みの手動バーは保持されますが再生されません。

01 全体の表情を作る
「表情を自動生成」で、プリセットの顔表情を配置できます。生成後は再生して、モデルでの見え方を確認します。

02 「＋表情」または「＋口」を選ぶ
候補を選ぶと顔を一時プレビューできます。使う候補を決めたら「追加」を押します。候補を選ぶだけでは、まだ追加されません。

03 区間と強さを調整する
タイムラインのバーを選び、開始・終了・強さを変更します。「細かく調整」では入り・戻りの時間も設定できます。

04 前後を含めて再生する
表情の変わり始めと戻り方を確認します。薄い候補は、そのモデルに対応する表情がありません。

> 再生成と、保存済みカーブ
> 顔の再生成はプリセット顔表情を置き換え、口・特殊表情は保持します。「元に戻す」も使えます。保存済みの手動カーブがあるバーでは、前後のキーやチャンネルを選び、値を変えて「適用」します。

腕・手・髪の気になる箇所を直す

全体の補正と、指定した区間だけの補正を使い分けます。

腕の補正：動画の全区間に適用

右側の「腕補正」→「腕の補正（全区間）」で、左腕・右腕の補正を調整します。X / Y / Zの見え方はモデルごとに異なるため、動きを見ながら合わせてください。「0へ戻す」や「腕の補正をすべてリセット」で戻せます。ミラーは反対側へ一度だけ反映する操作で、左右が連動し続けるものではありません。

部分モーション補正：指定した手・区間だけ

01 「部分モーション補正」を開く
「左手に追加」または「右手に追加」を選び、開始・終了の秒数を設定します。左右はキャラクター本人から見た左右です。

02 位置と、入り・戻りを調整
前後・上下・左右のcm値と、補正に入る／戻る時間を設定します。前後＋は体の前、上下＋は上、左右＋は右です。

03 有効状態を確認して再生
機能全体と選択した補正の有効状態を確認します。別モーションへ変更すると補正は無効化して保管されるので、そのまま反映されたと思わず確認してください。

髪が袖や衣装の手前で欠けるとき

「仕上げ」→「髪・衣装が欠ける場合」→「マテリアルを選択」。髪が欠けるときは、手前に重なる袖・衣装のマテリアルを選び、「補正を適用」を押します。「元に戻す」でその材質の補正を戻せます。モデル内の名前がそのまま表示され、補正対象がない場合は一覧を選べません。元のVRMファイルは変更しません。

> 追加ボーン対応
> 素材欄の「追加ボーン対応」は、モデルやモーションによって動きが崩れる場合にOFFも比較できます。補正後の状態は作品を保存し、プレビューとMP4で確認してください。

08 / SAVE & REOPEN

作品を保存して、続きを作る

編集用の作品データと、投稿用の動画は別のファイルです。

編集を再開する

.smvproj

モデル・カメラ・調整の設定

投稿・視聴する

.mp4

書き出した完成動画

01 「保存」で作品データを残す
初回は保存先と名前を指定します。以後は同じ作品へ保存します。別の見せ方を残したい場合は「別名で保存」で分岐します。

02 続きを作るときは「ファイルを開く」
保存した、拡張子が「.smvproj」の作品ファイルを選びます。素材だけを選び直して、新しい作品として始めないようにしてください。

03 素材が見つからないときは再指定
素材欄に出る再指定の操作から、元と同じ内容のVRM・VMD・音源を選びます。保存時と違う内容を選ぶと、置き換えの確認が表示されます。

> 作品ファイルに、素材そのものは同梱されません
> .smvprojだけを別のPCやフォルダーへ移しても、元のVRM・VMD・音源が見つからない場合があります。作品ファイルと使用素材を一緒に保管し、必要に応じて素材を再指定してください。

保存していない変更があるとき

選択	動作
保存	編集を保存してから次の操作へ進む
破棄	保存していない変更を捨てて進む
キャンセル	次の操作を取り消し、今の作品へ戻る

09 / EXPORT

MP4を書き出す

保存先を選び、書き出し完了後に動画を開いて確認します。

01 再生で完成画を確認
画角・動き・音源・表情・ぼかしを確認します。再編集する作品は、先に「保存」しておきます。

02 上部の「書き出す」を押す
表示された利用条件やVMD登録の確認がある場合は、内容を確認して進みます。

03 MP4の保存先・名前を指定
作品ファイルとは別に、投稿用動画の保存場所を選びます。書き出し中は完了を待ちます。

04 完了後、保存したMP4を開く
「MP4を書き出しました」の表示を確認し、動画プレイヤーで映像・音・尺を確認します。

項目	書き出し仕様
画面比率・解像度	9:16 / 1080×1920
フレームレート・形式	30fps / MP4
動画の長さ	最大60秒
ウォーターマーク	Freeはあり、Creatorはなし。制作機能と書き出し品質は共通

書き出しへ進めないとき

音源の使用区間が未適用なら「使用区間を適用」、読み込みをやめるなら「読み込みを取消」を選びます。素材が見つからない、残枠や利用期間を確認できない、保存先を使えない場合は、画面のエラーに沿って対象を確認してください。中止・失敗した場合は、原因を確認してから再度「書き出す」を押します。

> 繰り返し書き出しても、同じVMDなら追加枠は不要
> 同じ利用期間内の登録済みVMDは、別作品や調整後のMP4でも追加のCreditを使いません。期間が更新された場合やVMDの内容が変わった場合は、13ページの数え方を確認してください。

利用枠・契約と、ソフトの更新

利用枠はVMDの種類数です。動画本数や書き出し回数の上限ではありません。

プラン	期間・VMD枠	透かし
Free：0円	日本時間の暦月ごとに1種類	あり
Creator：月額2,980円（税込）	入会日起点の1か月ごとに7種類	なし

機能・ステージ・プリセット・書き出し品質はFree / Creatorで共通です。未使用枠と前期間のVMD登録状態は繰り越しません。Creatorへの切り替えは新しい7種類分の期間として始まり、Freeで使ったVMDもCreatorの期間で初めて登録すると1枠を使います。

残枠・購入・解約を確認する

ソフトの「アカウント」から本人情報や利用枠、Webの申込・契約管理へ進めます。購入・契約変更後はソフトの「ログイン状態を再確認」を押して表示を更新してください。Creatorは自動更新です。解約はWebの「プラン・お支払い」から行い、解約予約後も支払済み期間の終了まではCreatorを使えます。

VTuber本人が自身の活動に使う場合は、個人勢・企業所属を問わずFree / Creator。本人以外の正式運用担当者はOperatorへお問い合わせください。すべてのプランで第三者向け受託制作は対象外です。

オンライン確認と、更新時の操作

新しいVMDの登録と利用権の更新にはオンライン接続が必要です。確認済みの利用権でのオフライン利用は、最終確認から最大24時間、かつ利用期間の終了までです。画面に表示される再確認期限に従ってください。

01 更新前に作品を保存し、アプリを終了
元の作品と素材、旧版フォルダーを保持します。

02 新しいZIPを、新規フォルダーへすべて展開
旧版へ上書きせず、新しいフォルダーのexeを起動します。作品のコピーで確認し、「別名で保存」すると分けて残せます。

新しい版で保存した作品を旧版で開ける保証はありません。ソフト更新や旧版へ戻す操作で、使用済みVMD枠は戻りません。

HELP & CONTACT

困ったとき・不具合の報告

ソフトだけでなく、このPDFや操作説明で進めない箇所も報告できます。

困っていること	確認する場所
音源を選んだのに反映されない	「音源・尺」で「使用区間を適用」。短い音源や開始位置は6ページへ
髪・手足までぼける	「仕上げ」のぼかし対象を「背景のみ」へ。7ページ参照
髪が袖・衣装の前で欠ける	「仕上げ」→材質を選んで補正。10ページ参照
表情を編集しても変わらない	「表情の入力元」とモデル対応を確認。9ページ参照
作品を開くと素材が見つからない	元の素材を再指定。11ページ参照
残枠・購入後の表示が古い	「アカウント」→「ログイン状態を再確認」。13ページ参照

不具合・手順の報告

報告フォームはログインせずに利用でき、連絡先の入力は任意です。対象のソフト・ページと、実際に起きたことを記入してください。PDFのページ番号、ソフトのバージョン、操作手順やエラー文が分かる場合は添えられます。画像・動画は共有URL、またはメール添付で受け付けます。

不具合・手順の報告フォーム
https://shortmvstudio.com/bug-report/
QRコード、またはリンクから開けます。

メールで連絡・画像等の添付
ShortMVStudio@gmail.com

Webの使い方ガイド
https://shortmvstudio.com/guide/

よくある質問
https://shortmvstudio.com/faq/

利用規約・Privacy・販売条件は公式サイトで確認できます。素材ごとの利用条件やクレジット指定がある場合は、その条件も確認してください。